

日本学術会議 心理学・教育学委員会 脳と意識分科会 (第24期・第1回) 議事要旨

開催日時：平成30年2月9日(金) 14時30分～16時40分

開催場所：日本学術会議 5-A(2)会議室

出席者：松井三枝、蘆田宏、大平英樹、苧阪直行、苧阪満里子、川畑秀明、坂上雅道、坂田省吾、三宮真智子、仁平義明、福山秀直、渡邊正孝(12名)

議事概要

(1) 委員の紹介

松井委員から最初に委員の紹介について発言があり、順次自己紹介を行った。

(2) 役員を選出

委員長に苧阪直行委員を選出した。以降の議事進行は苧阪直行委員長が行った。

副委員長に安西祐一郎委員を選出した。

幹事に福山秀直委員と坂田省吾委員を選出した。

(3) 23期までの活動概要の報告

マスタープラン2017「融合社会脳研究センター」実現に向けての活動を中心に、苧阪委員長がこれまでの活動概要の説明を行った。

(4) 24期の活動について

提言「融合社会脳研究の創生と展開」の学会等への周知活動について議論した。

今年の日本心理学会の中でシンポジウムを開催することを決定した。

シンポジウムタイトルは「融合社会脳研究の創生と展開」とする。

(5) 次回の分科会開催日程について

2018年6月1日(金) 14時30分開催とする。

発表者予定者は川畑秀明委員。